

中国地区品質経営協会 シンポジウム

市場創造と技術革新

- 参加のお勧め -

近年、国内外でデジタル技術を活用した生活スタイルの変化、製品、サービス、ビジネスモデルの変革が加速しており、「DX（デジタルトランスフォーメーション）」という言葉が新聞報道等で目にするものも多くなっています。足元ではCOVID-19の影響がこの動きを加速しており、DXを自社の成長戦略に紐づける企業も多くなっています。

一方、行政のアンケート調査等により、「必要性は理解するが、どう進めればよいかわからない」「DXを推進する人材がない」といった課題に多くの企業が悩んでいる実態も明らかになっています。そこで、今回のシンポジウムでは、DX事業を展開している富士通株式会社様とDXによる行政改革を推進されている広島県様から講師をお招きし、DXに関する解説、最新技術や進め方のポイント、具体的な活用例などをご紹介頂くとともに、広島工業大学学長 長坂 康史様のコーディネートによるパネルディスカッションでは、参加者の皆様からの質問にもお答えする形で講師お二人に本音の意見交換を行っていただきます。

DXとは何か、企業はどう関わっていくべきか、具体的に何をすればいいのか、といった疑問に対し、多くのヒントを得ていただけるものと思いますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時：2021年2月22日(月) 13:20～17:00

会 場：Zoomによるオンライン形式のセミナー

(参加者は各会員会社様の会議室等を会場として参加)

プログラム：

第一部 講演 (13:25～14:25)

『先進デジタル事例から考察する企業のDX戦略』

富士通株式会社

理事 首席エバンジェリスト 中山 五輪男 氏

第二部 講演 (14:35～15:35)

『雨にもマケズ 風にもマケズ そしてコロナにもマケナイ そんなヒロシマになりたい

～ ヒロシマ アップデート ～』

広島県 総務局

総括官(情報戦略)DX推進本部 副本部長 桑原 義幸 氏

第三部 パネルディスカッション (15:55～16:55)

・富士通株式会社 理事 首席エバンジェリスト 中山 五輪男 氏

・広島県 総務局 総括官(情報戦略)DX推進本部 副本部長 桑原 義幸 氏

・広島工業大学 学長 長坂 康史 氏(コーディネーター)

講演者/講演要旨 紹介

< 講演 >

【講演者】

中山 五輪男 氏 (富士通株式会社 理事 首席エバンジェリスト)

[略 歴]

1964年長野県伊那市生まれ。法政大学工学部電気工学科卒業。複数の外資系ITベンダーさらにはソフトバンク社を経て、現在は富士通の理事および首席エバンジェリストとして幅広く活動中。

AI、クラウド、IoT、スマートデバイス、ロボットの5分野を得意分野とし年間200回以上の全国各地での講演活動を通じてビジネスユーザーへの訴求活動を実践している。様々な書籍の執筆活動や複数のTV番組出演での訴求など、エバンジェリストとしての活動をしつつ、国内30以上の大学での特別講師も務めている。

【講演要旨】

予測のつかない不規則な時代において企業が生き残るための有効な手段の1つがデジタル化。しかしながら進め方や取り組み方がわからない企業が多く、さらには最初のスタートの仕方を間違えている企業も多く見受けられるのが現状です。そこで本講演では日本国内のみならず海外でのDX最新事例を動画を交えながら紹介します。

新時代に向けてのデジタルを基軸とした企業戦略の再構想について本講演は是非とも企業の経営層や経営企画部門、経営戦略部門の方々に聴いてもらいたい内容です。

< 講演 >

【講演者】

桑原 義幸 氏 (広島県 総務局 総括官 (情報戦略) DX 推進本部 副本部長)

[略 歴]

35年以上に渡りDEC, KPMG, アンダーセン等の米系企業にて情報技術の研究・開発に従い2003年金融庁入庁を皮切りに行政機関における情報戦略や政策立案に手腕を発揮。

2011年4月広島県CIO、2016年6月総括監(情報戦略)に就任、現在に至る。

また昨年7月のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進本部の設置とともに副本部長を拝命、未来の広島県の実現に向けた政策の立案に着手。

・CISSP(公認情報システムセキュリティプロフェッショナル)

・2017 Asia-Pacific Information Security Leadership Achievement 受賞

【講演要旨】

広島県は、2010年に湯崎新政権となり、新しい体制のもと、行政経営刷新計画を策定し、新しい行政のスタイルを目指して歩み始めました。その中で、大きくうたっていたのが「ICTを駆使したワークスタイル変革」です。今でこそ「働き方改革」は一般にも浸透してきましたが、10年前は殆ど認知されておらず、本県も色々な壁がある中、ペーパーレスやリモートワーク等に取り組み、少しずつではありますが成果も出てきました。

そのような中、発生したのが2年前の西日本豪雨災害、そして今年の新型コロナウィルスの爆発的感染拡大と、私たち行政機関にとっては非常に大きなインパクトがある出来事が続けて発生している昨今です。これらの危機に対してどのように向き合い、そしてその体験・経験をどのように次の情報戦略に活かしてきたのか、転んでもただでは起きない広島マインドをヒロシマアップデートとしてご紹介させていただきます。

パネルディスカッション コーディネーター紹介

長坂 康史 氏 (広島工業大学 学長)

[略 歴]

- ・ 1997 年：長崎総合科学大学 工学部 助手
- ・ 1999 年：長崎総合科学大学 工学部 助教授
- ・ 2001 年：広島工業大学 工学部 助教授
- ・ 2008 年：広島工業大学 情報学部 教授・大学院工学系研究科 教授
- ・ 2013 年：広島工業大学 情報学部長
- ・ 2018 年：広島工業大学 副学長
- ・ 2019 年：広島工業大学 学長

[主な役職]

- ・ 日本情報経営学会理事・関西支部副支部長、中国地区品質経営協会運営委員長
- ・ 日本品質管理学会理事・西日本支部長 (～ 2020 年 11 月)

[所属学会]

日本品質管理学会、日本情報経営学会、電子情報通信学会、
情報処理学会、IEEE(米国電子電気学会)、日本物理学会

参加要領

[参 加 費] 無料

[申込締切日] 2020 年 2 月 1 日 (月)

[申 込 方 法] 参加申込書に必要事項を記入の上、Eメールにてお申し込み下さい。

* 申し込みは、「エクセル書式」のまま送信してください。

* 会場が複数となる場合は、会場ごとに申込書のファイルを作成してください。

* 一つの会場での参加者が 10 名を超える場合は「会場名 No2」として新たな申込書の
ファイルを作成してください。

ウェブ配信セミナー開催における注意事項

- 1) ZOOM によるウェブセミナーです。参加各社の PC 等の機器・N/W 環境等を確認してください。
- 2) 参加にあたり、録音・録画は禁止となります。
各社の会場ごとに接続責任者を決めて頂き、確実な対応をお願いします。
- 3) 接続責任者様 (会場ごと) には、事前に「誓約書」のご提出をお願いしております。
誓約書をご提出頂いた方に後日セミナーの接続案内をメールでお送り致します。
- 4) 接続責任者様は、メールアドレスを参加申込書にご記入願います。
配信/接続テストなど、後日メールにてご案内致します。